

佐世保重工業株式会社

115,000DWT 型油送船 “MINERVA ELEFThERIA”

[概要]

本船は佐世保重工業株式会社 佐世保造船所にて建造され、2018年2月に引き渡しを終えたアフラマックス型の油送船である。本船の特長は以下の通り。

1. 株式会社名村造船所が開発した『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』を装備し、推進性能の向上を図っている。
2. 船底防汚塗料として低摩擦型塗料を、主機関としてウルトラロングストロークの省エネタイプの電子制御エンジンを採用することで、燃料消費量の低減を図っている。
3. Heavy fuel oil および Marine gas oil 兼用の Storage tank を設置して使用燃料の選択の自由度を高め、SOx 排出規制海域における低硫黄燃料の使用に柔軟に対応可能である。
4. 2016年に開通した新パナマ運河を通航するための条件（要目や装備）を満たし、効率的な海上輸送が可能であり、オペレーションの自由度向上を図っている。
5. 国際バラスト水管理条約に基づき電気分解式のバラスト水処理装置を装備しており、海域間での水生生物の移動を防ぐことで生態系の保護に配慮している。
6. 海賊の攻撃から乗組員の身を守るために舵取機室を籠城用区画 (CITADEL) とし、必要な設備を設けている。
7. 水中検査に必要なマーキングを船体に施すことで、船級符号 “UWILD” を取得している。



本船写真

[主要目]

船主：NOBU SHIPPING S. A. 殿

全長：249.97 m

総トン数：63,485

主機関：MAN B&W 6G60ME-C9.5

船級：アメリカ船級協会

型幅：44.00 m

載貨重量：114,696 t

定員：30 名

船籍：ギリシャ

夏季満載喫水(型)：14.80 m

竣工：2018年2月9日